

## 中学校国語における本市の状況

### 結果の概要（A問題）

本市の国語A（主として知識に関する問題）の全体的な結果は、全国とほぼ同様である。

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の正答率は全国とほぼ同様である。

#### 【調査問題の趣旨】

基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題

### 結果の概要（B問題）

本市の国語B（主として活用に関する問題）の全体的な結果は、全国とほぼ同様である。

「書くこと」「読むこと」の正答率は全国とほぼ同様である。また、本や文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書く問題において無解答率が高い。

#### 【調査問題の趣旨】

基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかどうかをみる問題

### 指導の成果がみられる点

「話すこと・聞くこと」について、伝えたい内容が聞き手にとって明確になるように話の構成を工夫することができるかどうかをみる問題では、正答率（H27 およそ9割 H28 およそ9割）が9割を保っている。

【A問題】語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことについては、一部に課題がある。

文脈に即して漢字を正しく書くことができないかどうかを  
みる問題

⑨ 次の一から七までの各問いに答えなさい。

一 次の1から3までの文中の「線部」のカタカナを漢字に直し、楷書でいいねいに書きなさい。

① 大学で歴史のケンキユウをする。

② 今までにないドクソウ的な考えだ。

③ 家の庭に花をウえる。

1 正答・研究	正答率	83	5%
全国公立学校			
2 正答・独創	正答率	26	1%
全国公立学校			
正答率は全国より低い			

歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直し読み直して書くことができるかどうかをみる問題

七 次は、「ふるさと」の歌詞の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

ふるさと  
うさぎ追ひしかの山  
小ぶな釣りしかの川  
夢は今もめぐりて  
忘れがたきふるさと

1 「線部」追ひし」を現代仮名遣いに直し、全てひらがなで書きなさい。

正答・おいし	正答率	80	2%
全国公立学校			
正答率は全国より特に低い			

文脈上の意味に注意しながら適切に使うなど、漢字を正しく書くことができるよう、指導の充実を目指します！

## 【B問題】目的に応じて情報を選択し、整理することに課題がある。

目的に応じて文章を要約するようがばいけるかどうかをみる問題

② 魚井さんは、次の「謎の宇宙」を読んで宇宙エレベーターに興味を持ち、調べています。これを読んで、赤と黒の欄に答えなさい。

【資料の活用】

もう夢物語ではない！

### エレベーターで宇宙へ

地上と宇宙を結んで、人や物の行き来を可能にする「宇宙エレベーター」これまではSF小説やアニメに登場する、空想世界だけの話かと考えられていたが、今や実現可能な技術として期待されている。

科学と未来 平成28年5月号 111

性能が高まった。現在は、幾億の100倍の速度にすることを目標として研究が進められている。

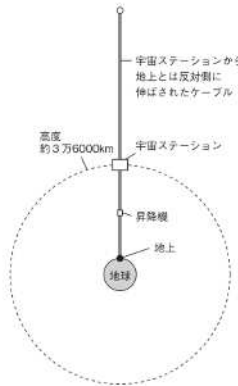
#### 新たな物質の発見

ケープルで地上と宇宙を結ぶ。本の長いひもになる。このケーブルに、ローケットや衛星を取り付けて人や物資を運ぶようにするのが宇宙エレベーターである。ただ、地上側にはケーブルを伸ばすだけ、宇宙側にはケーブルを巻き上げる必要がある。この宇宙ステーションから地上へ向けてケーブルを伸ばすのは、地上側から巻き上げるよりも、宇宙側から巻き上げる方が楽だ。宇宙エレベーターは、地上側から巻き上げるよりも、宇宙側から巻き上げる方が楽だ。宇宙エレベーターは、地上側から巻き上げるよりも、宇宙側から巻き上げる方が楽だ。

イラスト

▲ 宇宙エレベーターのイメージ

#### 宇宙エレベーターのイメージ



#### ロケットよりも安い費用

ロケットは、打ち上げに多くの費用がかかることに加え、残った機体の再利用も課題となっている。一方、宇宙エレベーターは昇降機が電力で動かすことが想定されており、長く使われることによって、長い期間にわたって繰り返し使うことが可能なのだと、安い費用で宇宙に行くことができることも考えられている。

13 | 科学と未来 平成28年5月号

#### 誰でも宇宙へ

現在、宇宙飛行士になるためには、健康面や科学的な知識、語学などに関する様々な資格が求められている。しかし、宇宙エレベーターは安全性が確保されれば、地上のエレベーターと同じように乗ることができる。宇宙エレベーターを使えば、誰でも宇宙に行くことができるようになるかもしれない。



▲ スペースシャトル（左）とソユーズ（右）



▲ 宇宙から見た地球

② 魚井さんは、次の「謎の宇宙」の内容を次のような情報カードにまとめています。表の1から5までの中から2つ選びなさい。

**宇宙エレベーターの建設方法**

① 宇宙エレベーターはどのようにして建設するのか。

- ・ 高度約3万6000kmの宇宙ステーションから、地上へ向けてケーブルを伸ばす。地上とは反対側へもケーブルを伸ばす。
- ・ ケーブルに昇降機を取り付ける。

〈出典〉「科学と未来」平成28年5月号（日本科学未来社）

**宇宙エレベーターの昇降機**

② 宇宙エレベーターの昇降機にはどのような特徴があるのか。

〈出典〉「科学と未来」平成28年5月号（日本科学未来社）

- 1 地上と宇宙ステーションの間を約2時間かけて移動する。
- 2 大量の荷物やたくさんの人を運ぶことができる。
- 3 昇降機の重さはロケットの1000倍の重量をもち、重い。
- 4 昇降機は電力で動かすのではなく、重力を利用して昇降する。
- 5 地上と同じ速度で動く。そこからでも乗ることができる。

正答・24

全国公立学校 正答率64.0%  
正答率は全国とほぼ同様。

説明文の特徴(文章の中心とそれを支える例示や引用、事実と意見)を踏まえて読むなど、目的に応じて文章を要約できるよう、指導の充実を目指します！

【B問題】本や文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題があり、無解答率が高い。

本や文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書くことができるかどうかをみる問題

③ 次の「物語の一部」と「図鑑の説明」を読んで、あとの問いに答えなさい。

【物語の一部】

「こまのあずし」 少年時代 ランプの明かりに驚いた巴助は、ランプ売りになる。自分売ったランプで、暗かった村の家々が明るくなっていくのを見ていたが、やがて町には電気が通りはじめた。

さある日、巴助がランプの芯を仕入れに野の町へやってくる。五、六人の人が道のほとりには穴を掘り、太い長い柱を立てているのを見た。その柱の上には腕のような木が二本ついていて、その腕には白い瀬戸物のたるまさんのようなものが

～中略～

「巴助は歯をいしばって、ながい歯を見つめていた。敵でもにらんでいるようなおつきであった。あまり見つけていて眼のたまが痛くなったほどだった。」

「巴さん、さういっちゃなんだが、とてもランプで力うちはささないよ。ちよつと外くきを出して町通りを見ごらんよ。」  
「巴助はちよつとり入り口の障子をあけて、通りをながめた。どこの家もこの店にも、甘酒屋のと同じように明るい電灯がともっていた。光は家の中にあまって、道の上までこぼれて、いた。ランプを売っていた巴助にはまぶしすぎるほどのあかりだった。巴助は、くやしさに肩でいきをしながら、これも長い間ながめていた。」

【新美術書「おじいさんのランプ」による】

【図鑑の説明】

**石油ランプ**

つり手 つるすときに使う。

ほや 風で火が消えないように守る。ガラス製。上の口から煤が出る。

かき 光を反射させ、明るさを増す。

芯 本燃素などで作ったもの。

調節ねじ

口金

油つぼ

●使い方●

- 油つぼに石油を入れる。
- ほやを口金から持ち上げて、芯に火をつける。
- 調節ねじで芯の長さを変え、明るさを調節する。
- ほやが黒く汚れたら、口金から外して内側を磨く。

図鑑の主な朝かりの巻道

行灯 (江戸時代)  
油を入れた皿に芯を渡し、火をつけて使う。

石油ランプ (明治時代から昭和初期)  
行灯より明るい。部屋全体を照らすほどではない。

自然電球 (明治時代中期から現在)  
明かりが揺れたり消えたりせず、部屋全体を照らす。

蛍光灯 (昭和から現在)  
自然電球より明るい。消費電力が少なく、長持ちする。

三 あなたは、「図鑑の説明」を読むことで、「物語の一部」の□の中のどの部分についてよく分かるようになりましたか。よく分かるようになった部分と、その部分についてどう思うことが分かったのかを、次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。なお、読み返して文章を改めたいときは、二本線で消したり行間を書き加えたりしてもかまいません。

条件1 「物語の一部」の□の中のどの部分についてよく分かるようになったのかを明確にして書くこと。

条件2 条件1で取り上げた部分について、どのようなことが分かったのかを「図鑑の説明」の内容に触れて書くこと。

正答例

図鑑の説明から、天井が煤で真っ黒になっているのは、ほやの上の口から煤が出るためであることが分かりました。

(全国公立学校 正答率 57.7% 無解答率 22.8%)

正答率は全国とほぼ同様であり、無解答率も全国と同様に高い。

説明的な文章の特徴(事実と意見、文章の中心的な部分とそれを支える例示や引用などの付加的な部分)を踏まえて内容を的確に捉えるなど、必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えが持てるよう、指導の充実を目指します！

【指導の成果がみられる点】自分が伝えたいことを相手に明確に伝えるための工夫について身に付けてきている。

平成27年度A問題 1ー 正答:4  
およそ9割の正答率 (相模原市立中学校)

① 石川さんは、調べた言葉についてさしこみを書きます。次は、リハーサルの準備の2部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

場面①  
 私は、さしこみ加減」という言葉を調べました。さしこみ加減は、もともと筆の分量を調節することをさしこみですが、次のような使い方をすることもあります。

場面②  
 あ、「さしこみ」は、「スプーンのこと」です。料理番組で、大さじ、小さじといふ言葉を用いたことがあると思います。

場面③  
 他の方として、例文は「この全席の座席は、後でさしこみ加減してあげる」のように使います。

② 石川さんは、場面①で聞き手の反応を見て、場面②のような対応をしました。石川さんがとった対応として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 説明が必要ないと感じたことを一部分省略した。
- 2 聞き手の理解が得られるまで同じことを何度も繰り返した。
- 3 聞き手の理解を確認するために問いかけた。
- 4 説明が必要だと感じた言葉について補足をした。

平成28年度A問題 5二 正答:1  
およそ9割の正答率 (相模原市立中学校)

⑤ 川村さんは、職場体験の訪問先である幼稚園に最終確認の電話をするためのリハーサルをしています。次は、リハーサルの2部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

川村  
 もしもし、明日から職場体験でお世話になります。第一中学校二年の川村を申します。お忙しいところすみませんが、園長先生はいらっしゃいますか。

園長役  
 私が園長の中西です。

川村  
 おはようございます。明日からよろしくお願ひします。実は、お伝えしたいことが二点あり、お電話をいたしました。

園長役  
 はい、少しの間なら大丈夫です。

川村  
 ありがとうございます。一点目は、参加人数のことです。七名が参加する予定でしたが、一名が風邪を引いてしまい、六名になりました。参加人数を変更しても差し支えありませんか。

園長役  
 はい、参加人数の変更については問題ありません。

川村  
 ありがとうございます。もう一点は、新しいお願ひになるのですが、写真撮影についてです。準備を進める中で、職場体験の報告をするときに当日の写真をぜひ使いたいという意見が多く出たのです。

⑥ 川村さんは、職場体験の訪問先である幼稚園に最終確認の電話をするためのリハーサルをしています。次は、リハーサルの2部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

- 1 活動中の自分たちの様子を撮影してもよいですか。
- 2 カメラはどのように準備すればよいですか。
- 3 写真撮影についての新しいお願ひです。
- 4 写真で記録を残すことはとても大切だと思います。

話の構成や聞き手への伝わり方を考えて話すなど、明確に内容を伝えるための工夫について理解していることが分かります。成果の背景としては、国語科で身に付けた話し方を各教科等や日常生活の中で活用していると考えられます。

## 3 質問紙からみえてきたこと

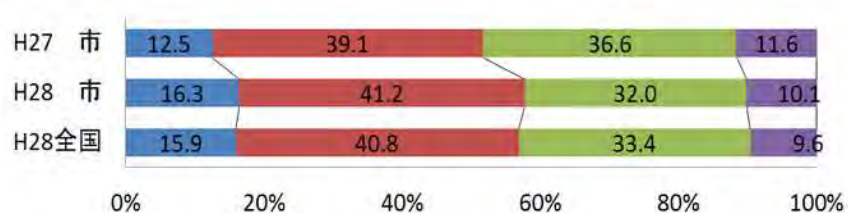
### 生徒質問紙

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

**Q** 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか



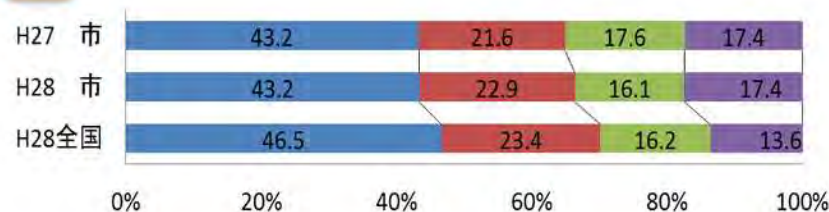
**Q** 国語の授業で意見など発表をするとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか。



読むこと、話すことについて、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的な回答をしている生徒の割合は、平成27年度の結果よりも増えており、全国とほぼ同様である。

目的や必要に応じて文章を要約したり、目的に応じて必要な情報を読み取ったりするなど、文章に書かれた内容を理解する力を育むことができるよう、指導の充実を目指します！

**Q** 読書は好きですか



読書について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的な回答をしている児童の割合は、平成27年度の結果よりもやや増えているが、全国よりやや低い。

### 保護者の皆様へ

- ・いろいろな種類の本や文章に触れる機会をつくってみましょう！  
文学的な文章(物語文、小説、随筆)、説明的な文章(説明文、新聞、コラムなど)を読むことによって、ものの見方や考えが広がります。また、言葉の正しさや美しさ、優れた表現に触れ、子ども自身の語感も磨かれます。楽しむために読む、調べるために読む、知的欲求を満たすために読むなど、いろいろな目的に応じて本を選び、読む機会をつくってみてはいかがでしょうか。
- ・「こんな本ないかな？」など本選びに困ったり迷ったりした時には、**学校図書館図書整理員さんがサポートしてくれます！**  
相模原市の小中学校には、図書整理員を配置しています。読書環境、読書相談等の役割を担っています。